

令和2年11月21日

各 位

対面活動一時休止のお知らせ

一般財団法人 東京大学仏教青年会
理事長 蓑輪顕量

拝 啓 立冬の候 皆様におかれましては如何、お過ごしでしょうか。

日頃は東京大学仏教青年会の活動にご協力をたまわり、有り難うございます。

さて、去る11月19日に東京都はコロナウイルスに対する警戒レベルを最高度に上げました。また20日には東京都の医師会からも何らかの対策をとってほしい旨の要請が発出されました。

東大仏青は中止していた活動の一部を再開したばかりですが、今回、最高度への警戒レベルの引き上げがなされたこと、東京都医師会からも政府への対策の要請があったこと、およびコロナウイルスの感染に関し、60才代以上の重症化率が若年層と比較して数十倍も高いことなどに鑑み（厚労省発表資料：<https://www.mhlw.go.jp/content/000689773.pdf>）、対面による活動を、しばらくの間、休止させていただきたくお願い申し上げます。

対面での活動再開に向けて、皆様のご協力のもと、最大限の感染対策をたてて準備を進めてきた矢先ですので、まことに心苦しいところではありますが、皆様の安全、安心が何よりも優先されるべきかと考えましたので、何卒、ご理解を賜りたく存じます。

東大仏青は、東京都所轄の法人でもありますので、東京都のたてた目安を大事にし、会員の方の感染リスクを十分に勘案しながら活動を継続していきたいと考えております。

なお、対面での活動の再開は東京都の対応を参考にし、警戒レベルが下がった時点を目安に検討する予定です。何卒、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

敬 具